



from NEW YORK from NEW YORK from NEW YORK
マッシー川口
 from NEW YORK from NEW YORK from NEW YORK

from New York

冬は映画の季節

ハロー、コンニチハ～。マンハッタンにあるうちのアパートの前の「ピーターズフィールド」という公共の運動場（アスファルト）は、リニューアルされて、ハーフのバスケットコート4面と、なんとテニスコートが3面もできたのに、大人はもう寒すぎて外で遊べない。



夏時間も終わって、時計の針を戻すとニューヨークでは夕方5時を過ぎると空は真っ暗。なんだか夜が早い。そんな木枯らしの街角でやたらと長蛇の列が目立つのは映画館。冬はぬくぬくインドアで遊ぶのがメインストリーム。娯楽として映画はすっかりニューヨーカーの生活の一部になっている。料金も8ドル75セントと日本と比べると手頃だしネ。

ところで、今後はインターネットのメールごっこ映画が登場！！その名もズバリ「You Got A Mail」。予告を見たら、AOLがスポンサー間違いない。例のメール到着を知らせる男性の音声「ユーガッタメール！」が何度も広告に使われていたから。出演はトム・ハンクスとメグ・ライアのゴールデンコンビ。「Sleepless In Seattle」(邦題:「めぐり逢えたら」)以来のカップル復活だ。メールを通して知り合って、メールでのやりとりでラブロマンスが始まるんだけど、実は実際の生活で意外にも2人は近くに存在していて、そのうちお互いに会おうということになって、いざ会ってみたらイメージ違いでドンデン返し……。みたいな、メールを題材に使った映画にありがちなラブコメディ。日本でも話題になったフジテレビのドラマ「WITH LOVE」(主演:竹野内豊)にちょっと似ているかも?!あのドラマはこちらでもケーブルテレビの日本語チャンネルで毎週オンエアされて、ビデオ録画を忘れずに、結局最後まで見ちゃった。「You Got A Mail」はクリスマスの頃にアメリカで公開される予定。2年前の「The Net」(邦題:「ザ・インターネット」)とか、この手の題材にはめっきり弱くて、つい楽しみにしてしまう。^^) ;



映画を見に行き、つくづくインターネットが活躍してるなあ実感するのは、映画の予告の度に画面の下にそれぞれの映画の紹介や情報のURLが記されていること。これはすごく便利。というもアメリカには日本の映画館で売っている、あの役者の紹介から、映画のストーリー、撮影秘話まで詳しく載っているパンフレットはないから。あれは日本ならではのモノなのよね～。こっちでもあればいいのにナ。「You Got A Mail」も予告に「www.yougotamail.com」とあったので、早速チェックしてみたら、なんと「Underconstruction!!」ただいま工事中12月18日までお待ちください。だってさ。これだけ



カワグチ マサヨ

ニューヨーク在住のフリージャーナリスト。テレビやラジオでニューヨークからのレポートを送っている。ほかにコナミの人気ゲーム「ときめきメモリアル」の片桐彩子役(声優)としても活躍。現在、片桐彩子の新ゲーム「彩のラブソング」と唄のCDアルバム「masshy@love.net」も発売中。



らマイルよね。なんともアメリカらしいところ。トホホ、

それにしても、どの映画館も混み混みだ。あらゆる仲間やカップルが大集合。いわゆるストレートといわれる普通の老若男女のカップル、さらにゲイの老若カップルやレズの仲良しなど、どのカップルもどっかいポップコーンとコーク抱いて、とても楽しそう。最近、私の好きな女優シャロン・ストーンが出演している映画「Mighty」を見にいったときも、うしろにゲイの4人組がにぎやかなダブルデート中。映画の最中も大きな声でよくおしゃべりして「ちょっと静かにしてほしいワ」なんて思いながら見ていたの。この映画は13歳の少年2人の友情の物語で、読み書き能力が少し遅れ、「のろまで根性なし」と友達にののしられる少年マックスと、身体が不自由だけど頭がめっちゃ冴えて博士風のおちゃめでिकास少年ケビンの2人が一体となって、肩車姿で繰り広げる愛と勇気と正義の心温まる物語。クライマックスのシーンでは久々に深く感動して、ガマンできずヒックヒックと涙する私の後ろで、ゲイのお兄ちゃん達4人もオイオイ泣いていた。こういうニューヨークが私は大好き!! ^^) ;

素顔風でがんばるシャロン・ストーンはフリークの母親役を好演していると彼女びいきの私は満足。「Basic Instinct (邦題:「氷の微笑」)などセクシー路線のイメージから、今年は、映画「Sphere」(「球体」という意味)など、わけわかんないSFに出たりして、どうしたものかとファンの一人として見守っていたけれど、ついに新境地発見という感じ。本人も結婚して旦那様が自分をリアルな人生に戻してくれたと愛に目覚めた発言のインタビュー記事が雑誌に掲載されて、こうしたインディペンデント映画で脚本の素晴らしい作品に出演できた喜びを語ってマシタ。

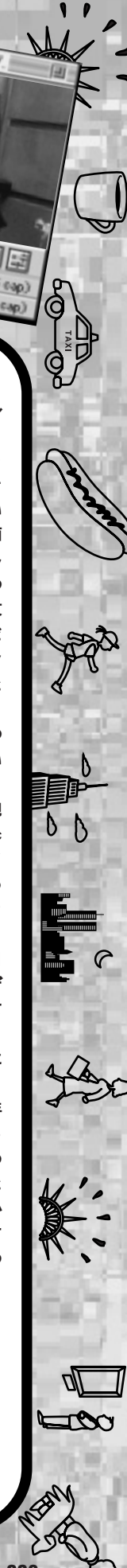
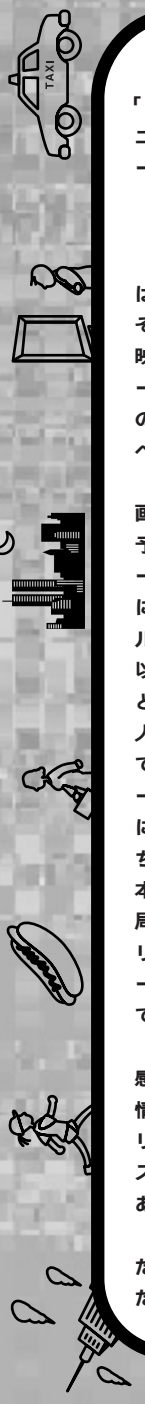
映画を見終わって、お決まりの行動でレストルーム(オトイレ)に行き行ってビックリ!地面をちらちら動く茶色いモノがいたら、小型のかわいいボメラニアンがウロチョロしているじゃないの!中年の女性とトイレの個室にも一緒に入ってしまったの。出てきて手を洗っているところで、私が「あ～ら、ワンちゃんも一緒に映画を見たの～?(笑)」って私が声をかけたら、「うふっふ、そうなのよ。おとなしくじっくり見てたわよ～。哀しいシーンでこの子が泣いちゃうかと思って、心配シチャッタワンワン!(笑)」だって。犬は映画見てよかったんだっけ?いやいや、きっと内緒でバッグの中に隠してたのね。いろんな人がいるニューヨーク。だから飽きないんだワン。



ちょっと早いけれど「MerryChristmas!!」バイ、マッシー:)

- オススメURLはココ!
- アメリカで上映される映画情報サイト
- URL http://www.miramax.com:8888/mm_front/owa/frontend.entryPoint
- URL [Fhttp://cinemania.msn.com](http://cinemania.msn.com)
- URL [Fhttp://www.film.com](http://www.film.com)
- URL [Fhttp://www.hollywood.com](http://www.hollywood.com)

Illust: Kido Satoko





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp